

平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月3日 (土)

会場 日立市市民運動公園中央体育館

【男子の部】 第2日目 Aコート 第2試合

チームA 土浦日本大学 茨城	78	{ <table border="0"> <tr><td>22</td><td>1Q</td><td>15</td></tr> <tr><td>15</td><td>2Q</td><td>16</td></tr> <tr><td>14</td><td>3Q</td><td>9</td></tr> <tr><td>27</td><td>4Q</td><td>10</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table> }	22	1Q	15	15	2Q	16	14	3Q	9	27	4Q	10		OT		50	チームB 県立高岡商業 富山
22	1Q	15																	
15	2Q	16																	
14	3Q	9																	
27	4Q	10																	
	OT																		

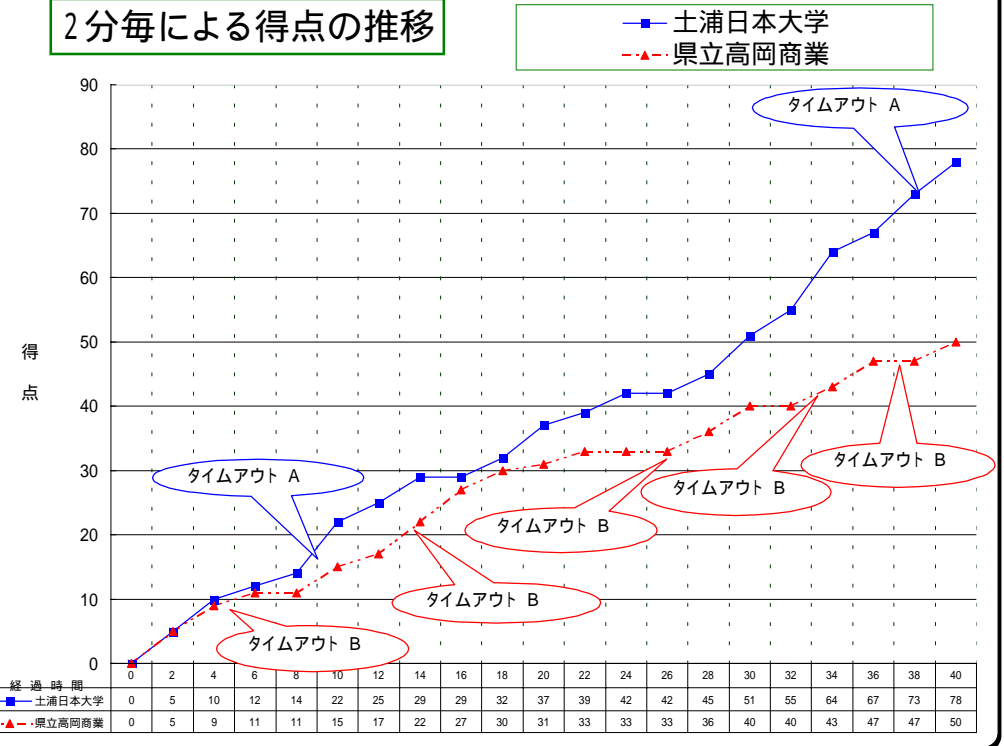
土浦日本大学

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	岡田 優介	31	8	24	3	7	1	1	0	1	4	1	1	1	2	36
5	田中 俊光	6	0	1	3	12	0	0	2	0	2	1	0	2	0	24
6	平松 翔吾	4	0	0	2	8	0	0	1	3	3	2	1	1	0	30
7	筒井 祐輔	5	1	2	1	2	0	0	0	0	1	0	3	2	1	17
8	荒木 良太	8	0	0	3	13	2	3	2	3	2	1	2	2	0	37
9	中山 和人	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3
10	福島 孝太	17	3	4	4	10	0	0	0	0	0	1	3	5	0	30
11	大串 徹也	3	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
12	廣瀬 敦	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
13	皆藤 拓也	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
14	松永 薫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
15	渡部 司佐	2	0	0	1	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	10
コーチ	佐藤 豊															
		78	13	33	18	59	3	4	5	7	15	8	10	15	3	200
		確率	39.4%		30.5%		75.0%				計 22					

県立高岡商業

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	安部建大朗	0	0	1	0	1	0	0	2	0	1	3	0	3	0	25
5	島 英人	2	0	1	1	3	0	0	1	0	5	3	0	0	0	24
6	畠山 泰彦	12	2	4	3	11	0	0	4	4	8	4	2	0	0	27
7	中道 将志	8	2	6	1	2	0	0	3	2	2	2	0	0	1	27
8	山本 悠介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	9
9	長原 良記	10	0	6	5	9	0	0	0	0	7	4	0	3	0	30
10	五島 延真	1	0	0	0	4	1	2	1	1	4	1	0	1	0	31
11	辻野 智也															DNP
12	山本 真司															DNP
13	水戸 健史	17	3	10	4	6	0	0	2	0	0	6	0	1	1	25
14	佐野 雄治															DNP
15	渋谷 康佑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
コーチ	奥川 賢一															
		50	7	28	14	36	1	2	13	7	27	23	2	9	2	200
		確率	25.0%		38.9%		50.0%				計 34					

2分毎による得点の推移



戦評

土浦日大は、ハーフコートマンツーマンディフェンス、高岡商はハーフコート2-3ゾーンディフェンスでスタートする。序盤、高岡商は#13水戸が連続でアウトサイドシュートを決めるのに対し、土浦日大は#10福島が連続3Pシュートを決め盛り返す。注目選手の土浦日大#4岡田は、前半シュートを連続して外すも、第1P終盤に連続3Pシュートを決め、22対15と土浦日大リードで終了。

第2Pは、一進一退の攻防が続く、37対31と土浦日大がリードして前半終了。

第3P中盤から土浦日大が、オールコート2-2-1ゾーンプレスにディフェンスを切り換えると、一気にゲームが激しくなる。高岡商がミスを連発するも、土浦日大がシュートを決められず、51対40と土浦日大がリードして第3P終了。

第4Pに入ると、土浦日大は#4岡田が連続して3Pシュートを決める。高岡商は、何とかして#4岡田の3Pシュートを止めようとするが、防ぎきれず点差が一気に広がる。高岡商は最後の粘りを見せるも点差は縮まらず78対50で土浦日大が勝利した。第3P終了までは、競ったゲームであったが、31得点した土浦日大#4岡田が最後にゲームを決めた試合であった。

主審 湯浅暢宏

副審 森田周治

記入者 石津哲治